



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 日本ケミコン株式会社  
コード番号 6997 URL <https://www.chemi-con.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上山 典男  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 石井 治 TEL 03-5436-7711  
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	150,740	6.9	9,422	27.2	7,913	28.0	21,291	
2023年3月期	161,881	15.4	12,939	47.1	10,994	36.8	2,273	

(注) 包括利益 2024年3月期 13,667百万円 ( %) 2023年3月期 5,943百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	1,029.15		41.2	4.7	6.3
2023年3月期	112.09		4.8	6.9	8.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 508百万円 2023年3月期 619百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	172,921	53,610	30.7	1,776.97
2023年3月期	162,741	50,678	30.9	2,478.43

(参考) 自己資本 2024年3月期 53,097百万円 2023年3月期 50,257百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	12,959	4,817	35,421	45,295
2023年3月期	4,862	6,834	12,049	26,135

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		0.00	0.00			
2024年3月期		0.00		0.00	0.00			
2025年3月期(予想)		0.00						

(注) 2025年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	66,500	17.2	3,200	37.5	2,200	58.6	1,600		74.91
通期	153,000	1.5	11,500	22.0	10,000	26.4	7,400		346.47

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	21,939,933 株	2023年3月期	20,314,833 株
期末自己株式数	2024年3月期	581,744 株	2023年3月期	37,017 株
期中平均株式数	2024年3月期	20,688,128 株	2023年3月期	20,278,579 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	123,330	13.9	5,282	20.5	6,413	3.5	20,700	
2023年3月期	143,226	15.4	6,642	59.3	6,645	72.9	113	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	990.74	
2023年3月期	5.60	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	149,907	25,344	16.9	465.73
2023年3月期	145,212	29,884	20.6	1,473.77

(参考) 自己資本 2024年3月期 25,344百万円 2023年3月期 29,884百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因により変動する場合があります。上記の業績予想に関連する事項については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご参照下さい。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期	—	—	—	14,426.20	14,426.20
2025年3月期(予想)				55,000.00	55,000.00

(注) 上記のA種類株式の発行数は10,000株であります。A種類株式は、2023年12月27日に発行しております。また、2024年3月期の配当原資は、資本剰余金としております。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

## 資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

2024年3月期期末の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりです。

基準日	期末	合計
1株当たり配当金	14,426円20銭	14,426円20銭
配当金総額	144百万円	144百万円

(注) 純資産減少割合 0.038

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期における世界経済は、米国では個人消費が堅調に推移するなど景気は回復基調で推移いたしました。一方、欧州ではウクライナ情勢の長期化や金融引き締めの影響等により総じて停滞感が強まり、中国においても不動産市場の調整等の影響から回復ペースが鈍化したいたしました。また、日本国内におきましては、世界経済の減速等の影響により企業の生産活動に停滞が見られたものの、底堅い設備投資需要やインバウンド需要の回復などが下支えとなり、景気は緩やかな回復傾向で推移いたしました。

当社グループを取り巻く市場環境につきましては、自動車関連市場は半導体の供給不足緩和により自動車の生産活動が正常化し、加えて電動化・電子化の進展等により堅調に推移いたしました。一方、産業機器関連市場は中国での景況感悪化による設備投資の伸び悩み等により総じて低調に推移しました。また、ICT関連市場はコロナ禍での特需による反動が予想以上に大きく、パソコンやデータセンター向けサーバー等の在庫調整が長引きました。

このような経営環境のもと、当社グループは第10次中期経営計画に掲げた諸施策を着実に実行してまいりました。特に、戦略市場である車載市場やICT市場において、高付加価値な製品の拡販に注力いたしました。また、ハイブリッドタイプのコンデンサに加えて、電気自動車の車載充電器などへの活用が期待されるコイル製品の販売拡大にも取り組んでまいりました。一方で、収益性の向上を図るため、コストアップの要因となっていた一部の製品の生産を終了し、生産効率の高い製品への移行を推進してまいりました。

当期の製品開発については、業界最高の高容量化と従来品からの高リプル電流化を両立した車載用途の導電性高分子ハイブリッドアルミ電解コンデンサ「HXKシリーズ」を開発したほか、デジタル家電製品等の電源に使用されるリード形アルミ電解コンデンサにおいて、用途に最適な製品サイズを追加してバリエーションの充実を図るなど、戦略市場での競争力強化を推進いたしました。

加えて、当社は資本政策としてジャパン・インダストリアル・ソリューションズ第参号投資事業有限責任組合との間で出資契約を締結し、種類株式の第三者割当の方法により総額150億円の資金調達を行いました。また、三豊電子工業株式会社との間で出資契約を締結し、普通株式の第三者割当の方法により、24億円の資金調達を行いました。この調達資金は、今後需要の増加が見込まれるハイブリッドコンデンサの生産能力の増強を図るための製造棟の建設など中期経営計画における成長分野への設備投資資金に充当いたします。

これらの結果、当期の連結業績につきましては、売上高は1,507億40百万円（前期比6.9%減）となり、営業利益は94億22百万円（前期比27.2%減）、経常利益は79億13百万円（前期比28.0%減）となりました。しかしながら、独占禁止法関連損失の計上などにより、親会社株主に帰属する当期純損失は212億91百万円（前期親会社株主に帰属する当期純利益22億73百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(コンデンサ)

ICT・産機関連の需要が減少したことなどにより、売上高は1,456億98百万円（前期比6.0%減）、セグメント利益は88億24百万円（前期比26.7%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の財政状態と致しましては、総資産は今後拡大が見込まれる車載向け製品の生産増強を目的に実施する工場設備などの有形固定資産の増加などにより、1,729億21百万円（前期比101億79百万円増）となり、また負債合計は借入金の増加などにより1,193億10百万円（前期比72億47百万円増）、純資産は第三者割当増資によるA種種類株式及びB種種類株式などの発行による資本金及び資本剰余金の増加、為替換算調整勘定の増加、親会社株主に帰属する当期純損失の計上などにより536億10百万円（前期比29億31百万円増）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ191億59百万円増加し、452億95百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、129億59百万円の支出となりました。

主な収入は製品生産用設備に係る減価償却費67億62百万円、売上債権の増減額84億25百万円及び棚卸資産の増減額60億65百万円であり、主な支出は独占禁止法関連支払額329億7百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、48億17百万円の支出となりました。

主な収支は、投資有価証券の売却による収入45億76百万円及び、製品生産用設備を中心とする有形固定資産の取得による支出89億11百万円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、354億21百万円の収入となりました。

主な収支は、借入金による収入194億73百万円、第三者割当による種類株式及び普通株式の発行による収入174億5百万円などによるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内では雇用・所得環境が改善する下で個人消費が持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調で推移することが見込まれるものの、世界経済全体では、これまでの欧米地域での金融引き締め政策の影響や、中東情勢・ウクライナ情勢等の地政学リスクなど景気の下振れリスクは依然として存在しており、当社グループを取り巻く経営環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。加えて、サステナビリティに関する取り組みが企業経営の中心的な課題になる中で、環境面においては、世界的に気候変動リスクへの関心が高まる中、カーボンニュートラルを始めとする環境負荷の低減に向けた取り組みが求められるなど、事業活動を通じた社会課題への貢献が求められております。

当社グループに関連するエレクトロニクス市場は、車載市場においては、生産台数の増加に加えて、引き続き電動化・電子化が進み自動車1台当たりの部品搭載数の増加による需要拡大が見込まれます。また、ICT市場においては、生成AIサーバーの急成長や従来型サーバーの在庫調整が終息し、パソコン需要も含めて需要の回復が見込まれます。また、産業機器市場においては、省人化投資や半導体製造装置の回復も期後半に期待されます。

このような状況のもと、当社グループは引き続き第10次中期経営計画の各重点施策を着実に実行に移すことにより、高収益体質への転換を図ってまいります。5つの戦略市場のうち車載市場、ICT市場と産業機器市場を最重要戦略市場と位置づけ、電動車両やAIサーバー等の成長分野に向けてハイブリッドコンデンサを中心とした高付加価値製品の拡販活動を実施してまいります。また、生産工場におけるTPM活動(Total Productive Management)の徹底や生産実行システムの導入等を通じて更なる収益性の向上を図ってまいります。

これらにより、2025年3月期(2024年度)の連結業績予想につきましては、売上高1,530億円(前期比1.5%増)、営業利益115億円(前期比22.0%増)、経常利益100億円(前期比26.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益74億円(前期親会社株主に帰属する当期純損失212億91百万円)を見込んでおります。

なお、為替レートは、1米ドル=145円を前提としております。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、長期的に安定した配当を継続することを基本方針としております。原則と致しましては、配当額は収益に対応すべきものと考えておりますが、製造業であります当社におきましては、合理化及び規模拡大の為の設備投資ならびに研究開発投資は每期継続して行わなければならないものであり、そのための内部留保も重要と考えております。

従いまして、各期の業績の状況により、内部留保とのバランスを考慮しつつ安定的な配当に努めてまいります。

なお、当期の期末配当につきましては、業績状況と財務状況等を総合的に勘案いたしました結果、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

また、次期(2024年度)の配当につきましては、第2四半期末は配当を行わず、期末の配当金につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後、予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

A種種類株式につきましては、当社定款に基づき、所定の金額の配当を実施いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,141	45,300
受取手形及び売掛金	32,555	25,853
商品及び製品	14,308	11,186
仕掛品	11,752	11,731
原材料及び貯蔵品	6,942	6,236
未収入金	5,356	3,714
その他	761	849
貸倒引当金	△59	△58
流動資産合計	97,758	104,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,743	45,276
減価償却累計額	△33,262	△34,863
建物及び構築物(純額)	10,481	10,412
機械装置及び運搬具	134,419	141,209
減価償却累計額	△119,045	△125,469
機械装置及び運搬具(純額)	15,374	15,739
工具、器具及び備品	16,430	17,591
減価償却累計額	△14,293	△14,858
工具、器具及び備品(純額)	2,137	2,733
土地	6,946	6,966
リース資産	1,568	1,607
減価償却累計額	△1,079	△1,230
リース資産(純額)	489	377
使用権資産	4,615	5,225
減価償却累計額	△1,469	△2,140
使用権資産(純額)	3,145	3,084
建設仮勘定	3,306	8,470
有形固定資産合計	41,880	47,784
無形固定資産	2,146	2,339
投資その他の資産		
投資有価証券	18,318	14,649
繰延税金資産	1,224	1,307
その他	1,431	2,043
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	20,957	17,982
固定資産合計	64,983	68,106
資産合計	162,741	172,921

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,850	7,143
電子記録債務	7,569	6,453
短期借入金	23,698	46,560
リース債務	1,086	810
未払金	8,932	7,501
未払法人税等	1,206	1,161
未払費用	2,890	2,254
賞与引当金	1,877	1,231
設備関係支払手形	139	181
その他	1,929	1,719
流動負債合計	59,181	75,017
固定負債		
長期借入金	42,022	38,904
リース債務	3,402	3,120
繰延税金負債	769	233
退職給付に係る負債	3,784	—
その他	2,903	2,034
固定負債合計	52,881	44,293
負債合計	112,062	119,310
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,310	5,452
資本剰余金	21,224	57,487
利益剰余金	△5,411	△26,702
自己株式	△110	△917
株主資本合計	40,012	35,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,314	△8
為替換算調整勘定	7,322	11,790
退職給付に係る調整累計額	1,607	5,994
その他の包括利益累計額合計	10,244	17,777
非支配株主持分	421	513
純資産合計	50,678	53,610
負債純資産合計	162,741	172,921



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	161,881	150,740
売上原価	124,954	118,875
売上総利益	36,927	31,865
販売費及び一般管理費	23,987	22,442
営業利益	12,939	9,422
営業外収益		
受取利息	91	140
受取配当金	134	82
為替差益	—	85
持分法による投資利益	619	508
その他	61	77
営業外収益合計	906	893
営業外費用		
支払利息	1,001	1,472
資金調達費用	636	687
為替差損	1,115	—
その他	98	242
営業外費用合計	2,852	2,401
経常利益	10,994	7,913
特別利益		
固定資産売却益	0	4
投資有価証券売却益	—	2,686
特別利益合計	0	2,691
特別損失		
固定資産処分損	55	43
独占禁止法関連損失	6,409	29,604
特別損失合計	6,465	29,647
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	4,528	△19,041
法人税、住民税及び事業税	1,857	2,209
法人税等調整額	320	9
法人税等合計	2,177	2,219
当期純利益又は当期純損失(△)	2,350	△21,261
非支配株主に帰属する当期純利益	77	29
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	2,273	△21,291

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	2,350	△21,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	425	△1,308
為替換算調整勘定	3,402	4,518
退職給付に係る調整額	△226	4,395
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	△10
その他の包括利益合計	3,592	7,594
包括利益	5,943	△13,667
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,819	△13,758
非支配株主に係る包括利益	124	91

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,310	21,224	△7,684	△108	37,741
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			2,273		2,273
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,273	△2	2,270
当期末残高	24,310	21,224	△5,411	△110	40,012

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	904	3,970	1,800	6,676	297	44,715
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						2,273
自己株式の取得						△2
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	410	3,351	△193	3,568	124	3,692
当期変動額合計	410	3,351	△193	3,568	124	5,963
当期末残高	1,314	7,322	1,607	10,244	421	50,678

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,310	21,224	△5,411	△110	40,012
当期変動額					
新株の発行	8,702	8,702			17,405
資本金から剰余金への振替	△27,560	27,560			—
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△21,291		△21,291
自己株式の取得				△2	△2
持分法適用関連会社の保有する親会社株式				△803	△803
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	△18,858	36,263	△21,291	△806	△4,692
当期末残高	5,452	57,487	△26,702	△917	35,320

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,314	7,322	1,607	10,244	421	50,678
当期変動額						
新株の発行						17,405
資本金から剰余金への振替						—
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)						△21,291
自己株式の取得						△2
持分法適用関連会社の保有する親会社株式						△803
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△1,323	4,468	4,387	7,532	91	7,623
当期変動額合計	△1,323	4,468	4,387	7,532	91	2,931
当期末残高	△8	11,790	5,994	17,777	513	53,610

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	4,528	△19,041
減価償却費	6,332	6,762
独占禁止法関連損失	6,409	29,604
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△615	△416
貸倒引当金の増減額(△は減少)	49	△9
受取利息及び受取配当金	△225	△222
支払利息	1,001	1,472
為替差損益(△は益)	△359	△72
持分法による投資損益(△は益)	△619	△508
固定資産処分損益(△は益)	55	38
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,686
売上債権の増減額(△は増加)	△319	8,425
棚卸資産の増減額(△は増加)	246	6,065
仕入債務の増減額(△は減少)	△182	△5,802
未払金の増減額(△は減少)	△663	△1,368
その他	3,107	1,093
小計	18,747	23,332
利息及び配当金の受取額	422	426
利息の支払額	△985	△1,452
法人税等の支払額	△1,906	△2,358
独占禁止法関連支払額	△21,140	△32,907
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△4,862</b>	<b>△12,959</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,257	△8,911
有形固定資産の売却による収入	0	5
無形固定資産の取得による支出	△571	△553
投資有価証券の売却による収入	—	4,576
貸付けによる支出	△13	△5
貸付金の回収による収入	14	9
その他	△6	61
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△6,834</b>	<b>△4,817</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△8,323	28,791
長期借入れによる収入	23,000	5,550
長期借入金の返済による支出	△3,355	△14,867
株式の発行による収入	—	17,405
リース債務の返済による支出	△1,179	△1,205
自己株式の取得による支出	△2	△2
セール・アンド・割賦バック取引による収入	2,000	—
割賦債務の返済による支出	△89	△249
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>12,049</b>	<b>35,421</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,029	1,514
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,381	19,159
現金及び現金同等物の期首残高	24,754	26,135
現金及び現金同等物の期末残高	26,135	45,295

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、コンデンサの製造販売を主体とした機能別の事業本部を本社に置き、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は「コンデンサ」を報告セグメントとしております。

「コンデンサ」では、主に材料から一貫したアルミ電解コンデンサの製造販売を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	連結財務諸表計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
日本	25,737	5,336	31,074
中国	51,487	200	51,688
米州	19,265	37	19,302
欧州	23,141	2	23,143
その他	35,407	1,264	36,672
顧客との契約から生じる収益	155,040	6,841	161,881
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	155,040	6,841	161,881
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	155,040	6,841	161,881
セグメント利益	12,043	896	12,939
その他の項目			
減価償却費	6,249	83	6,332
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	7,558	145	7,704

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、インダクタ（コイル）などを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3 セグメント資産は、事業セグメントに資産を配分していないため、記載しておりません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	連結財務諸表計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
日本	26,745	3,743	30,489
中国	43,928	187	44,115
米州	20,625	55	20,681
欧州	22,606	2	22,608
その他	31,792	1,052	32,844
顧客との契約から生じる収益	145,698	5,041	150,740
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	145,698	5,041	150,740
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	145,698	5,041	150,740
セグメント利益	8,824	597	9,422
その他の項目			
減価償却費	6,663	99	6,762
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	11,056	138	11,195

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、インダクタ(コイル)などを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3 セグメント資産は、事業セグメントに資産を配分していないため、記載しておりません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,478円43銭	1,776円97銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△)	112円09銭	△1,029円15銭

潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、前連結会計年度は潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、当連結会計年度は潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額のため記載しておりません。

(注) 1 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は 親会社株主に帰属する当期純損失金額(△) (百万円)	2,273	△21,291
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
(うち優先配当額(百万円))	(—)	(—)
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額又は親会社株主に帰属する当期 純損失金額(△)(百万円)	2,273	△21,291
普通株式の期中平均株式数(千株)	20,278	20,688

(注) 当連結会計年度における優先株主への配当原資は資本剰余金であるため、普通株主に帰属しない金額は控除せずに算出しております。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	50,678	53,610
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	421	15,657
(うち優先株式払込金額(百万円))	—	(15,000)
(うち優先配当額(百万円))	—	(144)
(うち非支配株主持分(百万円))	(421)	(513)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	50,257	37,952
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普 通株式の数(千株)	20,277	21,358

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 4. その他

## 役員の変動 (2024年6月27日付予定)

## (1) 役員の変動

## ①新任監査役候補

監査役	堀野 俊一 (現 当社 監査室長)
監査役	小川 薫 (現 小川薫公認会計士事務所 所長 兼 株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング 社外監査役 兼 株式会社A Tグループ 社外監査役)

\* 監査役候補者の小川薫氏は、社外監査役候補者であります。

## ②退任予定取締役

取締役	岩田 巧
取締役	川上 欽也

## ③退任予定監査役

監査役	柴田 信一
監査役	森田 史夫

## ④異動予定日

2024年6月27日 (第77期定時株主総会開催予定日)

## (2) 役員の新体制

第77期定時株主総会後の役員及び執行役員の新体制は以下のとおりになる予定であります。

## ①役員

社長 (代表取締役)	上山 典男
取締役	石井 治
取締役	今野 健一
取締役 (社外取締役)	宮田 鈴子
取締役 (社外取締役)	吉田 浩
取締役 (社外取締役)	駒形 崇
監査役 (常勤)	三浦 和人
監査役 (常勤)	堀野 俊一 (新任)
監査役 (社外監査役)	土居 正明
監査役 (社外監査役)	小川 薫 (新任)

## ②執行役員

社長執行役員	※上山 典男
専務執行役員	※石井 治
上席執行役員	※今野 健一
上席執行役員	野上 勝憲
執行役員	阿辺 克明
執行役員	若林 洋之
執行役員	後 剛志
執行役員	土屋 英傑
執行役員	入江 峰年 (新任: 現 United Chemi-con, Inc. 代表取締役社長 兼 Europe Chemi-Con (Deutschland) GmbH代表取締役会長)

(注) ※印を付した執行役員は取締役を兼務するものであります。